

Press Release

2012年8月1日

報道関係各位

株式会社コムラック

コムラック、世界初となるカーボンオフセット付きサーバラックを発売 － 企業の地球温暖化対策への寄与を目指し、いち早く対応 －

サーバ周辺の環境問題へのソリューション提供事業者である株式会社コムラック(本社:埼玉県三郷市、代表取締役:畑野裕睦、以下コムラック)は、二酸化炭素量を排出権により相殺(オフセット)した、カーボンオフセット付きサーバラックなど、計5機種を発売することを発表します。

同じ排出権を扱うものに「排出権売買」がありますが、単なる排出権売買では排出権の単純譲渡であり、いつか排出権を保有しても、それを転売して手放せばCO2の削減に寄与したことにはなりません。

コムラックが発売するカーボンオフセット付きサーバラックは、国連が認証したプロジェクトから得られる「認証済排出削減量」を取得しており、CO2の確実な削減効果を得るための仕組みであり、オフセットに活用されたお客様の排出権は日本政府の償却口座に移転し、その排出権は二度と再び他に転用、転売されることはありません。

コムラックは製品やサービスを通じた様々なソリューションによって社会が直面する課題解決に取り組んでいます。本製品をご購入いただくことで、京都議定書が定めた日本の温室効果ガス削減目標の達成に貢献することができます。

今後はサーバラック需要の見込まれるデータセンター事業者を中心に販売していく。

コムラックについての詳細は URL: <http://www.comrack.co.jp> をご覧ください。

会社名:株式会社コムラック

代表者:代表取締役 畑野 裕睦

本社所在地:埼玉県三郷市上彦名7番地

URL:<http://www.comrack.co.jp>

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社コムラック 営業部

TEL: 03-5298-6185 FAX: 03-5298-6186

Email: sales@comrack.co.jp

株式会社コムラック

〒341-0004 埼玉県三郷市上彦名7番地

TEL: 048-950-6600 TAX: 048-959-0820 URL:<http://www.comrack.co.jp>

参考)カーボンオフセットの具体例

NISSAN

日産自動車、「マーチ コレット」でカーボンオフセット活動を実施

日産自動車株式会社(本社:東京都中央区銀座、社長:カルロス ゴーン)は27日、同日発売する「マーチ コレット」にてカーボンオフセット活動を実施すると発表した。「カーボンオフセット」は、排出されたCO2を、CO2削減事業の効果と組み合わせることで、打ち消す(オフセットする)という考え方である。



「マーチ コレット」カーボンオフセット活動の仕組み

日産は、「コレット」1台につき1トン分のCO2排出権を取得し、日本政府へ届け出る*1。これにより、「コレット」をご購入いただいたお客様はCO2削減活動に参加したことになる。オフセットされる1トン分のCO2は、同車で約8,000km走行した際のCO2排出量*2に相当する。日産が日本政府へ届け出たCO2排出権は、京都議定書で定められた日本の温室効果ガス削減目標である-6%+1にも貢献する。

CO2排出権の取得および日本政府への届出は、非営利団体である有限責任中間法人 日本カーボンオフセット(COJ)に委託する。CO2排出権は自然エネルギー事業などのCO2削減事業から取得する。

同社は、中期環境行動計画「ニッサン・グリーンプログラム 2010」において、社会と協働した包括的取り組みの推進として、オフセットなどのCO2吸収の検討および実施を掲げている。加えて、今回オフセット活動を行うことにより、お客様のCO2排出削減への関心を高め、削減のきっかけとなることも意図している。車両の販売を通じてのカーボンオフセット活動は、国内初であり、同社としては、株主優待としてCO2削減活動に参加する特典の設定に続き、2つ目の取り組みとなる。

同社は今後も「ニッサン・グリーンプログラム 2010」に基づき、車、人、社会での包括的なCO2削減活動に取り組んでいく。

*1:1997年12月に京都で開催された「気候変動枠組条約第3回締結国会議(COP3)」で採択された、CO2等温室効果ガスの排出削減義務を定めた議定書。日本は1990年比で6%の削減が課せられている。

*2:10・15モード燃費19.0km/L(2WD)、1km走行時のCO2排出量を122gで算出。

■大同ガス産業株式会社

大同カーボンゼロ倶楽部(CO2排出権付きLPガス
LPガス使用にとまなうCO2排出800kg/年をオフセット
<http://www.daidogas.com/coj/index.html>



■セキスイハイム(積水化学工業株式会社)

太陽光発電システム搭載住宅のカーボンオフセット企画
同住宅を導入しても排出される1tをオフセット(紹介は1件につき120kgオフセット)
<http://www.sekisuiheim.com/info/press/20080421.html>

■年間のCO2排出量シミュレーション

	CO2排出量(t/年)	削減率	削減後のCO2排出量(t/年)
一般の住宅	10.0	0%	10.0
セキスイハイム	10.0	12%	8.8
セキスイハイム	10.0	20%	8.0
セキスイハイム	10.0	25%	7.5

※100%削減を目指す場合は、太陽光発電システムを導入し、CO2排出量を削減する必要があります。

■スルガ銀行株式会社

カーボンオフセット付き住宅ローン
環境配慮型住宅購入にとまなう借入 1世帯につき2tを2013年まで毎年オフセット
<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/01/07/080428.html>

■ユニ・チャーム株式会社

CO2排出権付き ベビー用 紙おむつ
紙おむつ焼却時のCO2排出3kg/1パックをオフセット
<http://www.unicharm.co.jp/company/news/index.html>



株式会社コムラック

〒341-0004 埼玉県三郷市上彦名7番地

TEL: 048-950-6600 TAX: 048-959-0820 URL: <http://www.comrack.co.jp>